

世界に選ばれる「おんせん県おおいた」の魅力

源泉数・湧出量ともに全国一を誇る「おんせん県おおいた」は、温泉のほかにも豊かな自然や食、歴史や芸術文化など、世界に選ばれる魅力に満ちあふれています。

日本一の温泉パラダイス～おんせん県の温泉がすごい！～

様々な泉質を堪能

大分県内では、ほぼ全域で温泉が湧出しており、源泉数・湧出量ともに日本一です。

また、療養泉の分類10種類のうち8種類^{※1}が県内で湧出しており、「大分に来れば、世界中の温泉地を巡ったのと同じ」と言われるほど、様々な泉質を楽しむことができます。



別府のゆけむり



鉄輪温泉のもし湯

温泉で体も心も健康に

大分県には、温泉宿に長期間滞在し、体や心を休める「湯治」文化が今も残っています。別府市の鉄輪温泉では、地獄釜を使った蒸し料理を楽しみながら長期滞在する湯治文化を体験できるほか、由布市湯布院町では、温泉の入浴効果に加え、運動も楽しみながら健康づくりができる温泉療養の体験施設もあります。

飲んでも効く大分の湯

大分県には、温泉療養の一つとして、温泉を飲む「飲泉」文化も古くから根付いています。大分県には、公共利用の飲用に許可されている温泉が約140施設もあります。飲泉による適応症は、泉質により胃腸機能系や代謝機能系、増血機能系の3つに大別されます。



飲泉



長湯温泉の高濃度炭酸泉

全国的に珍しい高濃度炭酸泉

竹田市にある長湯温泉には、「炭酸泉」が湧出しています。全国にはおよそ3,100カ所の温泉地があるといわれていますが、そのうちの0.7%しか存在しない非常に希少な温泉です。炭酸ガスが溶け込んだ高濃度炭酸泉は血行促進と美肌効果が抜群です。

※1 県内では、10種類のうち①単純温泉、②塩化物泉、③炭酸水素塩泉、④硫酸塩泉、⑤二酸化炭素泉、⑥含鉄泉、⑦酸性泉、⑧硫黄泉の8種類が湧出している（含よう素泉、放射能泉は確認されていない）。

大分の食文化を味わう～極上のおもてなし～

心とからだを満たされる サステナブル・ガストロノミー

サステナブル・ガストロノミーとは、食材の産地、栽培方法、市場、それが食卓に届くまでの各段階で、サステナビリティ（持続可能性）を意識した食・食文化を指します。

大分県では、自然に寄り添う農業や温泉を活用した調理法、発酵・醸造文化といった大分ならではの食文化を守りながら、未来に繋いでいくことを目指しています。



地域で採れた食材を使ったサラダ



農業や化学肥料を使わずに栽培した農産物

ユネスコが認めた 「食文化のまち」臼杵

400年以上続く発酵・醸造文化や質素儉約の精神から生まれた郷土料理など、歴史ある食文化が息づく臼杵市。同市では、自然環境への負荷を軽減する有機栽培を軸とした循環型農業に取り組み、独自に「ほんまもん農産物」認証制度を設けるなど、世界から注目されています。

おんせん県で楽しめる多彩なツーリズム～温泉以外にも魅力満載！～

アクティビティ・自然・文化を体験 アドベンチャーツーリズム

アクティビティを通じて、その地域ならではの自然や文化が体験できるアドベンチャーツーリズムが世界的に注目を浴びています。

九州初のロングトレイルコースである「国東半島峯道ロングトレイル」では、寺社仏閣を巡礼しながら四季折々の自然や独自の文化、歴史を一度に感じることができます。



アドベンチャーツーリズム
(国東半島峯道ロングトレイル)



カルチャーツーリズム
(北浜公園（別府市）の現代アート)

独自の文化や伝統を体験 カルチャーツーリズム

豊かな自然を有する大分県は、小鹿田焼や竹工藝をはじめ、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟時代の南蛮文化など地域固有の文化を築き上げてきました。近年では別府や国東半島での現代アートイベント等も注目されており、多様性に富んだ芸術文化を楽しむことができます。